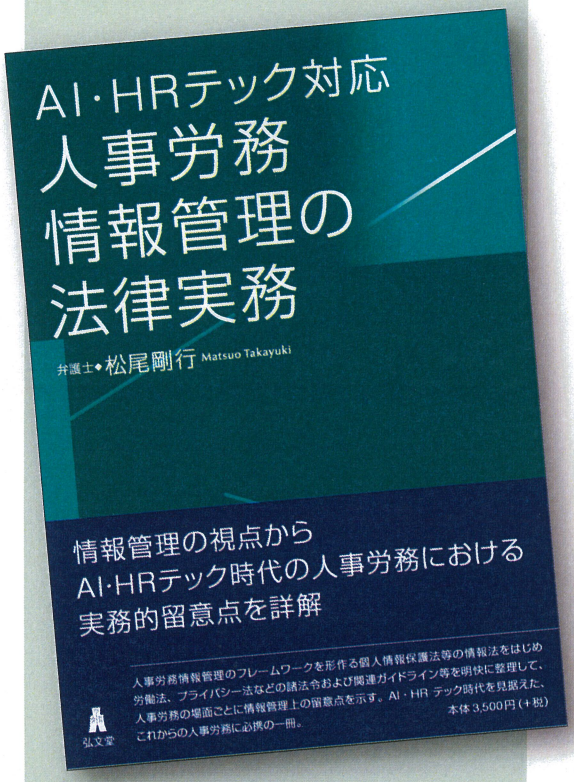
**職場のICT化、さらにはAI・HRテック導入で変わる**
**人事・労務の疑問にこたえる**

# AI・HRテック対応
# 人事労務情報管理の法律実務

●1月上旬刊

定価 3,888円(税込)
A5判 上製370頁
ISBN 978-4-335-35777-0 C1032




**松尾 剛行【著】**

東京大学法学部卒業、ハーバード・ロースクール修了（LL.M.）
弁護士（桃尾・松尾・難波法律事務所）
情報セキュリティスペシャリスト（経済産業省認定）
【主著】
『最新判例にみるインターネット上の名誉毀損の理論と実務［第2版］』（2018年）
『ロボット法』（共訳、2017年）
『プライバシーなんていらない!?』（共訳、2017年）
『最新判例にみるインターネット上のプライバシー・個人情報保護の理論と実務』（2017年）
『クラウド情報管理の法律実務』（2016年）

テレワークやBYODにとどまらず、AIを用いた採用活動、HRテックを利用した人事考課など、人事・労務分野にもさらなるICT化の波が押し寄せる今、そのキーワードは何と言っても「情報」。新時代の人事・労務実務においては、情報をどのように取得・保存・利活用するか、すなわち情報管理の視点があらゆる場面で欠かせないものになっています。本書は、個人情報保護法やプライバシー法をはじめとした情報法と、労働基準法、労働契約法、労働安全衛生法などの労働法、そして行政庁の指針とが交錯しておりなす複雑な規制を丁寧に解きほぐし、企業が留意すべき情報管理上のポイントを、多くの裁判例にも触れつつ細部にわたって明快に示します。人事・労務担当者および企業法務を専門とする実務家に必携の一冊です。

## 主要目次

第１章　人事労務情報管理の基礎
第２章　AI・HR テックに関する法律問題の基礎
第３章　雇用関係の開始（採用）と情報管理
第４章　人的安全管理措置と営業秘密
第５章　業務における情報技術の利用と人事労務
第６章　狭義の人事（教育・研修、人事考課、人事異動）と情報管理
第７章　労働時間管理と情報管理
第８章　健康管理と情報管理
第９章　有事対応と人事労務情報管理
第１０章　退職と情報管理
【事項索引・判例索引】

弘文堂　〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台1-7　TEL 03-3294-4801　FAX 03-3294-7034　http://www.koubundou.co.jp/